

George Frideric Handel

# Messiah HWV56

メサイア(救世主)

福岡シンフォニック合唱団  
第35回(35周年記念)演奏会

令和5年度福岡市民芸術祭参加

2023年10月29日(日)

アクロス福岡シンフォニーホール

開場 12:45 開演 13:30

入場料 1,500円(全席自由)

指揮：今釜 亮

独唱：坂井 里衣・八巻 啓子  
小牧 達彦・原 尚志

合唱：福岡シンフォニック合唱団

管弦楽：シンフォニエッタ福岡

主催／福岡シンフォニック合唱団

後援／福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団

お問い合わせ／合唱団事務局 TEL：090-2964-3139

チケット取扱い／●アクロス福岡チケットセンター  
TEL：092-725-9112

●アクロス WEB チケット  
<https://www.acrosticket.jp>

メールアドレス：fukuoka.symphonic@gmail.com

ホームページ：https://fsymphoweb.wixsite.com/homepage

福岡シンフォニック合唱団 検索

# Messiah 『メサイア』HWV 56

George Frideric Handel (1685-1759) ジョージ・フレデリック・ヘンデル

福岡シンフォニック合唱団は1988年にメサイア合唱団として誕生しました。  
35周年の節目に初心に立ち返り、メサイア全曲に取り組みます。

## メサイアとは

聖書をテキストにしたオラトリオと呼ばれる形態の作品で、「メサイア」とは救世主のことを意味します。オラトリオとはキリスト教を題材にしたオペラのような音楽劇で、メサイアは救世主であるイエス・キリストの生涯や福音を描いており、動きや衣装はなく、そのストーリーを音楽で追っていく作品です。

台本作家のチャールズ・ジェネズ(1700-1773)が、

欽定英訳聖書を中心に旧約聖書と新約聖書を再構成したものにヘンデルが作曲をしました。全体は3部構成になっており、器楽曲、独唱曲、合唱曲で編成され全曲演奏時間は約2時間半という大曲です。

作曲から300年近く経った今でも世界中で愛され、特に第2部の終曲であるハレルヤコーラスは耳にしたことがある方も多いのではないのでしょうか。

第1部 約60分 預言、イエスの降誕と御業

第2部 約60分 イエスの受難、復活、福音の広がり、神の勝利

第3部 約30分 救済、死への勝利、信仰

## ジョージ・フレデリック・ヘンデル George Frideric Handel

ドイツで生まれ育ち、イタリアで学び活動し、イギリスに帰化し大きな活躍をしたオルガニスト・作曲家でした。

ヘンデルは17歳の頃にドイツ・ハレ大聖堂のオルガニストとしてキャリアをスタートさせました。当時のヨーロッパではオペラで成功することがステータスになっていたこともあり、翌年ハンブルクの劇場の奏者として活動し、19歳で最初のオペラ『アルミーラ』を作曲し成功します。

21歳からイタリアに留学、首都ローマではオペラの上演が禁止されていたためオラトリオの作曲に取り組みはじめます。

25歳の時に最初のロンドン訪問を行い、27歳からはロンドンを本拠地として活躍していきます。バブル期だったイギリスでは様々なものに投資が

行われており、オペラ団体にも投資が行われていました。その1つの王室音楽アカデミーに34歳から大きく関わることになり、念願だったオペラ制作に打ち込みます。

ところがバブルの崩壊、会社運営の不安定さ、出演者謝礼の高騰などでアカデミーは経営難になっていきます。この時期にヘンデルはイギリスに帰化して経営の上向きに寄与しようとはしますが、アカデミーは9年間で活動を停止します。

ヘンデルは貯金を切り崩し、アカデミー再建を図るものの、52歳の時に恐らく過労が元となった脳卒中で倒れ、同時にイギリスのオペラブームも終焉を迎えます。

療養で回復したヘンデルは、オラトリオの作曲と演奏に取り組み始めます。その時に書かれたのが『メサイア』で、ヘンデル56歳のときでした。



## 楽譜

メサイアはヘンデルの生前も、何十回と演奏されています。作曲家自身が立ち会うことが多かったため、演奏の際の状況によって曲を書き換えることが多く、決定稿と言えるものが存在しません。例えば第2部の“ Their sound is gone out”(「その声は全地に響き渡り」)は1741年の初稿では存在せず、1745年にはテナー独唱の曲として作曲され、1753年には合唱曲として再編されています。

そのため、現代において演奏する際は、任意の時期を選択して曲や編成を検討していきます。

今回の演奏会ではイギリスの音楽学者であるワトキンス・ショー(1911-1996)が1750年に演奏されたものを構成・校訂し、ロンドンの出版社ノヴェット社が出版した楽譜を用いて演奏いたします。

(今釜 亮)

福岡シンフォニック合唱団  
団員募集

練習日時

毎週土曜日  
18:00~21:00

練習場所

中央市民センター  
音楽室 他

合唱団事務局 TEL:090-2964-3139

見学ご希望の方は、  
右記QRにて、お気軽に  
お問い合わせください。

